

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

| 施設名 | 試料名 | 採取日 | 放射性 | | セシウム合計 |
|-------------|------------|-----------|---------|---------|--------|
| | | | セシウム134 | セシウム137 | |
| 岡之郷クリーンセンター | 炭化物(乾燥汚泥) | H24.11.22 | 129 | 232 | 361 |
| | 飛灰 | | 151 | 242 | 393 |
| | 脱水汚泥 | | 13 | 12 | 25 |
| | 放流水 | H24.12.5 | 検出せず | 検出せず | 検出せず |
| | 使用済み脱臭用活性炭 | H25.3.9 | 7 | 15 | 22 |

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成25年4月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

| | 4月5日 | 4月11日 | 4月18日 | 4月25日 |
|------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 測定結果 | 0.062 ~ 0.069 | 0.062 ~ 0.070 | 0.060 ~ 0.071 | 0.058 ~ 0.065 |

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

| 施設名 | 試料名 | 採取日 | 放射性 | | セシウム合計 |
|-------------|------------|-----------|---------|---------|--------|
| | | | セシウム134 | セシウム137 | |
| 岡之郷クリーンセンター | 炭化物(乾燥汚泥) | H24.11.22 | 129 | 232 | 361 |
| | 飛灰 | | 151 | 242 | 393 |
| | 脱水汚泥 | | 13 | 12 | 25 |
| | 放流水 | H24.12.5 | 検出せず | 検出せず | 検出せず |
| | 使用済み脱臭用活性炭 | H25.3.9 | 7 | 15 | 22 |

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成25年5月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

| | 5月2日 | 5月9日 | 5月16日 | 5月23日 | 5月30日 |
|------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 測定結果 | 0.055 ~ 0.069 | 0.059 ~ 0.073 | 0.062 ~ 0.074 | 0.065 ~ 0.074 | 0.049 ~ 0.072 |

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

| 施設名 | 試料名 | 採取日 | 放射性 | | セシウム合計 |
|-------------|------------|-----------|---------|---------|--------|
| | | | セシウム134 | セシウム137 | |
| 岡之郷クリーンセンター | 炭化物(乾燥汚泥) | H24.11.22 | 129 | 232 | 361 |
| | 飛灰 | | 151 | 242 | 393 |
| | 脱水汚泥 | | 13 | 12 | 25 |
| | 放流水 | H24.12.5 | 検出せず | 検出せず | 検出せず |
| | 使用済み脱臭用活性炭 | H25.3.9 | 7 | 15 | 22 |

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成25年6月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

| | 6月6日 | 6月13日 | 6月20日 | 6月27日 |
|------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 測定結果 | 0.060 ~ 0.077 | 0.060 ~ 0.069 | 0.056 ~ 0.067 | 0.060 ~ 0.076 |

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

| 施設名 | 試料名 | 採取日 | 放射性セシウム134 | 放射性セシウム137 | セシウム合計 |
|-------------|-----------|----------|------------|------------|--------|
| 岡之郷クリーンセンター | 炭化物(乾燥汚泥) | H25.6.27 | 98 | 239 | 337 |
| | 飛灰 | | 83 | 199 | 282 |
| | 放流水 | H25.7.9 | 検出せず | 検出せず | 検出せず |
| | 脱水汚泥 | | 検出せず | 9 | 9 |

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成25年7月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

| | 7月4日 | 7月11日 | 7月19日 | 7月25日 |
|------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 測定結果 | 0.057 ~ 0.075 | 0.059 ~ 0.075 | 0.057 ~ 0.067 | 0.055 ~ 0.072 |

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

| 施設名 | 試料名 | 採取日 | 放射性セシウム134 | 放射性セシウム137 | セシウム合計 |
|-------------|------------|----------|------------|------------|--------|
| 岡之郷クリーンセンター | 炭化物(乾燥汚泥) | H25.6.27 | 98 | 239 | 337 |
| | 飛灰 | | 83 | 199 | 282 |
| | 放流水 | H25.7.9 | 検出せず | 検出せず | 検出せず |
| | 脱水汚泥 | | 検出せず | 9 | 9 |
| | 使用済み脱臭用活性炭 | H25.7.27 | 4 | 11 | 15 |

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成25年8月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

| | 8月1日 | 8月7日 | 8月14日 | 8月21日 | 8月29日 |
|------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 測定結果 | 0.050 ~ 0.077 | 0.049 ~ 0.071 | 0.052 ~ 0.066 | 0.056 ~ 0.075 | 0.058 ~ 0.067 |

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

| 施設名 | 試料名 | 採取日 | 放射性 | | セシウム合計 |
|-------------|------------|----------|---------|---------|--------|
| | | | セシウム134 | セシウム137 | |
| 岡之郷クリーンセンター | 炭化物(乾燥汚泥) | H25.6.27 | 98 | 239 | 337 |
| | 飛灰 | | 83 | 199 | 282 |
| | 放流水 | H25.7.9 | 検出せず | 検出せず | 検出せず |
| | 脱水汚泥 | | 検出せず | 9 | 9 |
| | 使用済み脱臭用活性炭 | H25.7.27 | 4 | 11 | 15 |

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成25年9月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

| | 9月4日 | 9月12日 | 9月20日 | 9月26日 |
|------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 測定結果 | 0.054 ~ 0.062 | 0.057 ~ 0.073 | 0.055 ~ 0.069 | 0.058 ~ 0.068 |

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

| 施設名 | 試料名 | 採取日 | 放射性セシウム134 | 放射性セシウム137 | セシウム合計 |
|-------------|------------|----------|------------|------------|--------|
| 岡之郷クリーンセンター | 炭化物(乾燥汚泥) | H25.6.27 | 98 | 239 | 337 |
| | 飛灰 | | 83 | 199 | 282 |
| | 放流水 | H25.7.9 | 検出せず | 検出せず | 検出せず |
| | 脱水汚泥 | | 検出せず | 9 | 9 |
| | 使用済み脱臭用活性炭 | H25.7.27 | 4 | 11 | 15 |

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成25年10月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

| | 10月3日 | 10月11日 | 10月17日 | 10月24日 | 10月31日 |
|------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 測定結果 | 0.061 ~ 0.071 | 0.046 ~ 0.064 | 0.048 ~ 0.073 | 0.063 ~ 0.080 | 0.056 ~ 0.065 |

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

| 施設名 | 試料名 | 採取日 | 放射性セシウム134 | 放射性セシウム137 | セシウム合計 |
|-------------|------------|-----------|------------|------------|--------|
| 岡之郷クリーンセンター | 炭化物(乾燥汚泥) | H25.6.27 | 98 | 239 | 337 |
| | 飛灰 | | 83 | 199 | 282 |
| | 放流水 | H25.7.9 | 検出せず | 検出せず | 検出せず |
| | 脱水汚泥 | | 検出せず | 9 | 9 |
| | 使用済み脱臭用活性炭 | H25.11.9 | 2 | 8 | 10 |
| | し渣 | H25.11.11 | 検出せず | 検出せず | 検出せず |

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成25年11月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:㈱堀場製作所 PA-1000

| | 11月7日 | 11月14日 | 11月21日 | 11月28日 |
|------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 測定結果 | 0.056 ~ 0.075 | 0.055 ~ 0.075 | 0.061 ~ 0.071 | 0.054 ~ 0.076 |

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

| 施設名 | 試料名 | 採取日 | 放射性セシウム134 | 放射性セシウム137 | セシウム合計 |
|-------------|------------|-----------|------------|------------|--------|
| 岡之郷クリーンセンター | 炭化物(乾燥汚泥) | H25.6.27 | 98 | 239 | 337 |
| | 飛灰 | | 83 | 199 | 282 |
| | 放流水 | H25.7.9 | 検出せず | 検出せず | 検出せず |
| | 脱水汚泥 | | 検出せず | 9 | 9 |
| | 使用済み脱臭用活性炭 | H25.11.9 | 2 | 8 | 10 |
| | し渣 | H25.11.11 | 検出せず | 検出せず | 検出せず |

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成25年12月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:㈱堀場製作所 PA-1000

| | 12月5日 | 12月12日 | 12月19日 | 12月26日 |
|------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 測定結果 | 0.061 ~ 0.078 | 0.058 ~ 0.084 | 0.051 ~ 0.073 | 0.053 ~ 0.073 |

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

| 施設名 | 試料名 | 採取日 | 放射性セシウム134 | 放射性セシウム137 | セシウム合計 |
|-------------|-----------|---------|------------|------------|--------|
| 岡之郷クリーンセンター | 放流水 | H26.1.9 | 検出せず | 検出せず | 検出せず |
| | し渣 | | 検出せず | 検出せず | 検出せず |
| | 炭化物(乾燥汚泥) | | 86 | 207 | 293 |
| | 飛灰 | | 56 | 137 | 193 |
| | 脱水汚泥 | | 検出せず | 10 | 10 |

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成26年1月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

| | 1月8日 | 1月16日 | 1月22日 | 1月30日 |
|------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 測定結果 | 0.057 ~ 0.076 | 0.056 ~ 0.075 | 0.054 ~ 0.077 | 0.054 ~ 0.073 |

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

| 施設名 | 試料名 | 採取日 | 放射性セシウム134 | 放射性セシウム137 | セシウム合計 |
|-------------|-----------|---------|------------|------------|--------|
| 岡之郷クリーンセンター | 放流水 | H26.1.9 | 検出せず | 検出せず | 検出せず |
| | し渣 | | 検出せず | 検出せず | 検出せず |
| | 炭化物(乾燥汚泥) | | 86 | 207 | 293 |
| | 飛灰 | | 56 | 137 | 193 |
| | 脱水汚泥 | | 検出せず | 10 | 10 |

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成26年2月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

| | 2月6日 | 2月14日 | 2月21日 | 2月27日 |
|------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 測定結果 | 0.059 ~ 0.065 | 0.056 ~ 0.075 | 0.054 ~ 0.065 | 0.056 ~ 0.073 |

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

| 施設名 | 試料名 | 採取日 | 放射性セシウム134 | 放射性セシウム137 | セシウム合計 |
|-------------|------------|---------|------------|------------|--------|
| 岡之郷クリーンセンター | 放流水 | H26.1.9 | 検出せず | 検出せず | 検出せず |
| | し渣 | | 検出せず | 検出せず | 検出せず |
| | 炭化物(乾燥汚泥) | | 86 | 207 | 293 |
| | 飛灰 | | 56 | 137 | 193 |
| | 脱水汚泥 | | 検出せず | 10 | 10 |
| | 使用済み脱臭用活性炭 | H25.3.8 | 5 | 8 | 13 |

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成26年3月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:㈱堀場製作所 PA-1000

| | 3月6日 | 3月13日 | 3月20日 | 3月27日 |
|------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 測定結果 | 0.058 ~ 0.071 | 0.052 ~ 0.071 | 0.056 ~ 0.070 | 0.060 ~ 0.075 |

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。